

第6回 北信越障害者歯科臨床研究会のご案内

テーマ スペシャルニーズと多職種連携

- 趣旨 障害者歯科がスペシャルニーズデンティストリーと表現されるようになってから、対象となる障害や病気と年齢層、歯科保健指導と治療の内容と方法、関わる職種の幅などにも大きな変化が出てきました。障害者歯科治療の特殊性から、歯科医師やスタッフのスキルアップは当然ですが、それ以上に障害者を取り巻くさまざまな専門家が、その専門性を活かして協働し、障害者の生活および環境を考慮して、適切な支援をしていくことが重要となります。今回はそのために、どのような手順で他職種と連携していくのかを皆さんと考えていきたいと思えます。
- 日時 平成27年6月28日（日）13時～17時30分
- 場所 新潟県歯科医師会 3F 大会議室
〒950-0982 新潟市中央区堀之内南 3-8-13
TEL：025-283-3030 FAX：025-283-6692
- 大会長 五十嵐 治（新潟県歯科医師会会長）
準備委員長 永井 正志（新潟県歯科医師会地域保健担当理事）
事務局 第6回 北信越障害者歯科臨床研究会事務局
新潟県歯科医師会障害者歯科センター担当 石黒千代栄、山田亮子
〒950-0982 新潟市中央区堀之内南 3-8-13
TEL：025-283-3030 FAX：025-283-6692
- 参加費 歯科医師 : 2,000 円
歯科衛生士、その他 : 1,000 円
- 大会内容（予定）
 - 特別講演 「障害者歯科における歯周病へのアプローチ」
～長崎県口腔保健センターの場合～
講師 三村 恭子 先生
一般社団法人長崎県歯科医師会口腔保健センター歯科衛生士
※ 障害者の歯周病の口腔管理は、歯科衛生士が担当する最も重要な部分です。
今回は障害者の歯周病の口腔管理について、様々な症例を交えて歯周病への対応法についてご講演していただく予定です。
 - ワークショップ
障害者の口腔に課題のある事例で、生活及び環境についての多職種による疑似ケースカンファレンスをワークショップ形式で行います。
多職種ケースカンファレンスを通して課題、要望、能力のアセスメントを経験して、対象事例の捉え方や、個別支援計画の作成につながる流れを理解していただく予定です。

(3)一般演題

演題・抄録の締め切り6月1日予定

7. 認定医・認定歯科衛生士・日歯研修制度

日本障害者歯科学会認定医制度更新単位 5単位

日本歯科医師会日歯生涯研修事業 3単位

日本歯科衛生士会認定更新生涯研修 3単位 が認められます。

8. 前日懇親会の開催

(1)日時 平成27年6月27日(土)18時30分～

(2)場所 オステリア バッコ (イタリア料理店)

〒951-8104 新潟県新潟市中央区西大畑町591-1

異人池ハウス103

(3)会費 5,000円

(4)懇親会申し込み先

参加ご希望の方は、メール、FAXいずれかの方法で、6月20日(土)迄に下記担当者迄お申し込み下さい。

第6回 北信越障害者歯科臨床研究会事務局

新潟県歯科医師会障害者歯科センター石黒

・Email: ishiguro@ndan.or.jp

・FAX025-283-6692